

自転車を活用した環境に優しい交通システムの構築へ向け、地域住民の声を反映
体験イベント型の社会実験、「柏の葉モビリティ・ラボ」を5月28日より開催
 ～セグウェイ、電動アシスト自転車など、次世代モビリティの体験も実施～

公民学連携によるまちづくり組織である柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK、所在地:千葉県柏市、センター長:北沢猛 東京大学大学院教授)は、柏市都市振興公社と協働し、自転車を活用した環境負荷の低い地域交通システムの構築に向け、市民参加の社会実験「柏の葉モビリティ・ラボ」を開催します。

柏の葉地区では、地域のCO2排出量の削減と健康増進を目的に、自転車をはじめとする環境にやさしい交通システムの利用促進に向けた環境整備やサービス開発を進めています。今回の「柏の葉モビリティ・ラボ」は、自転車やセグウェイで地域の見所を巡る1時間程のツアーを行い、参加者から自転車走行における感想、地域の魅力発掘、および走行環境における問題点や危険箇所などの意見を吸い上げ、今後地域で取り組む交通システムの整備に反映していくための社会実験です。また、市内4カ所の駅前にある駐輪場を活用し、期間限定で乗り捨て自由のレンタサイクルサービスを運営する社会実験も行います。参加者にはモニターの役割を担っていただくと同時に、自転車マナーや交通安全に関する講座や意見交換会の場を設置し、交通ルールの啓発を図ります。

千葉県、柏市、千葉大学、東京大学は、柏の葉地区の街づくりビジョン「柏の葉国際キャンパスタウン構想」を共同策定し、公民学連携による国際学術研究都市・次世代環境都市を目指した街づくりを進めています。この構想では、「自転車や公共交通を活かした環境に優しい移動交通システムの整備」を目標項目の一つに掲げ、当地区での全交通手段における「自転車分担率の10%増加、自動車分担率の10%低下」を目標として設定しています。

今回のモビリティ・ラボは、この目標を達成するための具体的な取り組みとして実施するとともに、公民学連携による街づくりを推進する機会となるよう、積極的に市民の協力を得ながら企画を進めてきました。サイクリングの発展・普及を進める地元のボランティア組織である千葉県および柏市のサイクル協会や、「UDCK まちづくりスクール」「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」など地域の学習プログラム^{※1}を修了した市民などに、企画段階から参加してもらい、当日運営のサポートまで含めた協力をいただきます。また今回のモビリティ・ラボの参加者にも、当エリアを「自転車の似合う街」として育てていくための推進役になってもらうことを期待しています。

柏の葉モビリティ・ラボの実施ポイント

1. 柏の葉サイクル・ツアー
(自転車専用走行空間/付加価値自転車の利用検証)

東京大学柏キャンパスや旧吉田邸といった地域の見所を巡るサイクル・ツアーを行います。コース途中の東京大学では、西側道路に作られた自転車専用の走行空間を、一般利用公開に先駆けて体験します。実際に自転車で走行した際の走りやすさはもちろん、歩行者や自



[東京大学西側の自転車専用走行空間]

動車との交通影響も検証し、今後の自転車走行空間の整備へ活用します。自転車専用走行空間への需要は高く、2007年の柏市市政モニターアンケートでも、「交通環境の充実のため、必要だと思われる項目」において、「歩道、自転車道の整備」を希望する声が44.1%と最も多い回答となっています。また、サイクル・ツアーの中では、柏の葉オリジナルデザインの自転車^{※2}と電動アシスト自転車も使用します。デザイン・機能が優れた付加価値のある自転車を用いることで走る楽しさが増大し、利用促進へつながるか検証を行います。



[柏の葉オリジナルデザインの自転車]

2. 柏の葉セグウェイ・ツアー（ITシステムの利用検証）

環境に優しい近距離モビリティ「セグウェイ」に乗り、千葉大学柏の葉キャンパスと柏の葉公園、東京大学柏キャンパスを巡ります。このツアーでは、携帯端末を通じてGPSで位置情報をリアルタイムに取得するITシステム「プローブパーソンシステム」の利用体験も行います。柏の葉アーバンデザインセンターに設置されたモニターによって、ツアー参加者の現在位置を遠隔把握するとともに、ツアー参加者が携帯端末で撮影した写真をWEBサイト上の地図とリンクして保存し、観光情報のリアルタイム更新を可能とするサービスの社会実験を実施します。今後このシステムをもとに、移動距離に応じた消費カロリーおよびCO2削減量など健康・エコ効果の「見える化」実現や、利用者の現在位置にあわせた観光情報の提供サービスを検討してまいります。



[セグウェイ(電動立ち乗り二輪車)]

*プローブパーソンシステムの利用体験は、サイクル・ツアーでも一部実施します。

3. レンタサイクル相互利用（乗り捨て自由レンタサイクルの期間限定実施・検証）

柏の葉キャンパス駅、柏たなか駅、北柏駅、柏駅の4駅の駐輪場で、「どこで借り、どこで返しても良い」という“乗り捨て自由”なレンタサイクルサービスを期間限定で実施します。レンタサイクルを乗り捨て自由にする事で利便性を高め、自転車利用の促進、利用範囲の拡大を図ります。今回は乗り捨て自由サービスの実験を通じて、利用者ニーズの把握、各駐輪場における台数管理など運用体制の検証を行います。

4. 電動アシスト自転車の試乗体験

試乗走行用の坂を設営し、電動アシスト自転車の試乗体験会を実施します。電動アシスト自転車は、高齢者の方や、坂の多い地域に住んでいる方など、通常の自転車では利用が難しい方でも無理なく利用できる自転車として期待されています。試乗体験会では、参加者にその利便性を体感していただくとともに、電動アシスト自転車に対する利用者のニーズを確認します。



[特設された坂を用いた試乗の様子]

柏の葉モビリティ・ラボの実施概要

	柏の葉サイクル・ツアー	柏の葉セグウェイ・ツアー
日程	2009年5月28(木)・30(土)・31(日)	
時間	28日………13:30～18:00(受付13:00～) 30日・31日…13:30～17:30(受付13:00～)	28日………13:30～17:30(受付13:00～) 30日・31日…10:00～13:15(受付9:30～) 13:30～16:45(受付13:00～)
集合場所	柏の葉アーバンデザインセンター（つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス」駅徒歩1分）	
定員	各回20名	各回5名
参加資格	中学生以上(自転車に乗れる方)	18歳以上(体重45kg以上～118kg未満)
内容	①オリエンテーション&交通安全講座 ②サイクル・ツアー (UDCK→東大→香取神社→旧吉田邸→UDCK) ③意見交換会&交流会	①オリエンテーション&交通安全講座・セグウェイ講習 ②セグウェイ・ツアー (千葉大学→柏の葉公園→東京大学→柏の葉公園→千葉大学) ③意見交換会&交流会
申込方法	メール(eco-dt@udck.jp)で申込。5月25日18:00締め切り 件名に希望コース、本文に参加希望日、代表者の名前(年齢)、参加人数、参加者全員の名前(年齢)、代表者の住所・電話番号・メールアドレスを記載	
参加費	無料	
備考	参加者にはオリジナルTシャツやサイクリングMAPなどをプレゼント	

	レンタサイクル相互利用(乗り捨て自由)
期間	2009年6月1日(月)～7月31日(金) 6:00～18:00
場所	柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅・北柏駅・柏駅（各駅前駐輪場）
申込	随時
料金	1回300円(高校生以下150円)

	電動アシスト機能付き自転車試乗体験会
期間	2009年5月28日(木) 13:30～17:30
場所	柏の葉アーバンデザインセンター裏 駐車場
申込	不要
料金	無料

■主催:2009年柏の葉自転車社会実験連絡会（柏市都市振興公社、柏の葉アーバンデザインセンター）

■協力:東京大学、千葉大学、千葉県立柏の葉公園、千葉県サイクリング協会、柏市サイクル協会、セグウェイジャパン株式会社、パナソニックサイクルテック株式会社、三井不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社

柏の葉モビリティ・ラボ 開会式のご案内

柏の葉モビリティ・ラボの開催初日となる5月28日には、開会式を開催します。今回の社会実験の概要を説明するほか、交通安全講座を参加無料で実施します。

- 日 時: 2009年5月28日(木) 13:30~14:40
- 会 場: 柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)
- 参 加: 自由参加 (申込み不要、参加無料)
- 内 容: **【関係者挨拶】**
 - ・北沢猛(UDCK センター長、東京大学大学院教授)
 - ・本多晃(柏市長)
 - ・佐藤明弘(千葉県サイクリング協会 理事長)**【柏の葉モビリティ・ラボ趣旨説明】**
 - ・前田英寿(UDCK 副センター長)**【交通安全講座】**
 - ・渡邊真弓(柏市役所土木部交通施設課/副主幹)
 - ・小山英次(千葉県柏警察署交通課/警部補)

※1 「UDCK まちづくりスクール」「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」など地域の学習プログラム

国際キャンパスタウンに相応しい市民の学習環境の充実へ向け、地域で実施している学習プログラム。「UDCK まちづくりスクール」は、自分達で街をデザインしていくための知識や手法を学ぶ市民講座であり、本多晃 柏市長が校長を、北沢猛 UDCK センター長が副校長を務めます。「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」は、千葉大学が地域組織と連携し、市民が柏の葉地域でのフィールドワークや実習を通じて、市民生活に関する問題を俯瞰的に学んでいく学習プログラムです。両プログラムとも、単なる教養講座に留まらずに、まちづくりの市民リーダー育成を目標のひとつとしており、修了生は今回のモビリティ・ラボへの協力のように、まちづくり活動に積極的に携わっています。

※2 柏の葉オリジナルデザインの自転車

自転車利用の促進を目指した環境整備策のひとつとして、地域から愛され長く活用されるオリジナル自転車の開発を進めています。①故障しにくい②メンテナンスが容易③スポーティに楽しめる④スタイリッシュで飽きの来ないデザイン、の4点を開発コンセプトとしています。監修は、無印良品の自転車開発を手がけてグッドデザイン賞を受賞した柳原康弘氏が担当。今回のサイクル・ツアーでは、プロタイプモデルを市民の方々に試乗してもらいます。

【本件に関するお問い合わせ先】

＜一般の方のお問い合わせ先＞

柏の葉モビリティ・ラボ事務局
担当: 中里、石原
TEL: 04-7140-9686
MAIL: eco-dt@udck.jp

＜報道関係の方のお問い合わせ先＞

柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)
広報担当: 小林、蛭川
TEL: 090-3510-5586 / 04-7140-9686
MAIL: ma-kobayashi@udck.jp